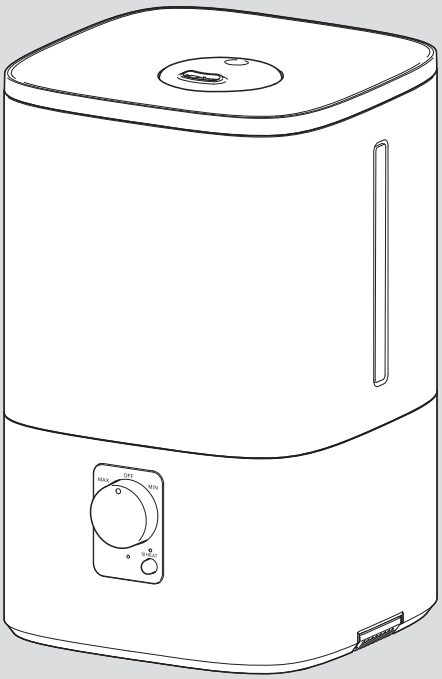
THREEUP

ハイブリッド加湿器
「ウッドモイスト」

HB-T2581

取扱説明書



本製品は日本国内専用です。

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してご利用ください。

目次

はじめに
安全上のご注意・・・・・・・・・1 ～ 3
パッケージ内容 ・・・・・・・・・・・・・ 3
別売品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
各部のなまえ ・・・・・・・・・・・・・・・ 4

ご使用の前に
知っておいていただきたいこと・・・ 5
設置について・・・・・・・・・・・・・・・ 5
水タンクに水を入れる・・・・5 ～ 6

ご使用方法
運転する・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
ヒーター運転する ・・・・・・・・・・・・ 8
ミストの吹出方向を調節する・・・ 8
水タンクの水がなくなると・・・・ 9
アロマオイルを使う ・・・・・・・・・ 9

点検・修理
お手入れと保管方法・・ 10 ～ 12
コンセントの点検 ・・・・・・・・・・・13
故障かな?と思ったら ・・・・・・・14
保証・サービス ・・・・・・・ 裏表紙

安全上のご注意

火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前によくお読みのうえ、正しく使用してください。
また、各部に破損や亀裂、変形などの損傷がないことをよく点検してください。

■ **誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。**

⚠警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。	⚠注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■ **図記号の意味は次のとおりです。**

	この図記号は「禁止」されている内容です。		この図記号は必ずお守りいただく「指示」内容です。

⚠警 告

分解禁止

分解や修理、改造をしないでください。
火災、感電、ケガの原因になります。
修理技術者以外の人は、分解や修理をしないでください。修理が必要な場合は、スリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。

プラグを抜く

長時間ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁劣化による火災、感電の原因になります。

水ぬれ禁止

浴室などの湿気の多い場所、水のかかる場所では使用しないでください。
本体を水につけたり、水をかけたりして丸洗いはしないでください。
感電、火災、故障の原因になります。

禁止

お子様や取り扱いに不慣れな方だけで使ったり、触れさせたりしないでください。
感電やケガ、事故の原因になります。

屋外や直射日光の当たる場所で使用しないでください。
絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の原因になります。

高温になる場所や湿気やホコリの多い場所に放置、保管しないでください。
動作異常のおそれがあり発煙、発火の原因になります。

火気に近づけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本体の変形によるショート、発火の原因になります。

吹出口から給水しないでください。
故障や感電、水漏れの原因になります。

禁止

吹出口や吸気口、すき間にピンや針金などの異物を入れたり、ふさいだりしないでください。
- ケガや事故の原因になります。
- 過熱による本体の変形、発火の原因になります。

ミストを故意に吸入しないでください。
健康を害する原因になります。

引火性のもの（殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しないでください。
また、本体に向けて吹きかけないでください。
爆発や火災の原因になります。

接触禁止

運転中または運転停止直後は、超音波振動板やヒーター部に触れないでください。
やけどの原因になります。

必ず守る

電源は必ず家庭用100V電源で使用してください。
異なる電圧での使用は故障、火災の原因になります。

電源プラグにホコリが付いている場合は、きれいに拭き取ってください。
ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

⚠ 警告

必ず守る

電源コードと電源プラグを取り扱うときは、次のことを守ってください。

- 乱暴に扱ったり、重いものをのせたり、機器に挟み込んだりしないでください。
- 損傷したものは使用しないでください。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 破損した場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。

必ず守る

包装用のポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管してください。

誤ってかぶると窒息による死亡の原因になります。

異常時や故障時は、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

《異常/故障例》

- 電源を入れても運転しないときがある。
- 電源コード、電源プラグが触ることができないほど熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 運転中に異音がする。

その他異常と思われたときは、使用せずにスリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。

⚠ 注意

禁止

本製品は家庭用です。業務用として使用しないでください。

故障の原因になります。

家具や壁、カーテンにミストが直接当たる場所には設置しないでください。

シミや汚れの原因になります。

テレビやパソコン、オーディオ機器などの近くに設置しないでください。

結露による故障や雑音が入る原因になります。

踏み台にしたり、腰掛けたり、もたれかかったりしないでください。
また、製品の上に物を置かないでください。

転倒、破損によるケガや事故の原因になります。

高所や足元が不安定な場所では使用しないでください。

水平で安定している場所に設置してください。斜面など不安定な場所に設置すると、転倒により水が漏れて周囲を濡らす原因になります。
また、高所から落下すると、ケガや破損の原因になります。

禁止

水タンクと本体（水そう部）の水が凍結するような場所では使用しないでください。

故障の原因になります。

薬品などの周囲では使用しないでください。

本体のプラスチック部品が劣化し、破損するおそれがあります。

湿度の高い場所（75％以上）では使用しないでください。

家具や壁を湿らせ、雑菌やカビが繁殖し異臭や故障の原因になります。

運転中は移動させたり、傾けたりしないでください。

水漏れや故障の原因になります。
運転を停止して電源プラグをコンセントから抜き、水タンクと本体（水そう部）の水を捨ててから移動してください。

常温の水道水以外は使用しないでください。

- 浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などはカビや雑菌が繁殖しやすくなります。
- 40℃以上のお湯や化学薬品、汚れた水、芳香剤、洗剤、アロマオイルを入れた水などは、製品の変形、故障の原因になります。

⚠注意

禁止

お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しないでください。
塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

必ず守る

本製品の性能を維持するため、定期的にお手入れをしてください。
「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。汚れがひどくなると、発熱や故障の原因になります。

必ず守る

水タンクと本体（水そう部）の水は毎日新しい水道水と入れ替え、常に清潔に保つよう定期的にお手入れしてください。
水を入れ替えずに長時間使用すると、雑菌やカビが繁殖して異臭や健康を害する原因になります。

長時間使用しない場合や、お手入れ、保管の際は、水タンクと本体（水そう部）に残った水を捨ててください。
- 水タンクと本体（水そう部）に水が入ったままでお手入れをすると、水が漏れて周囲を濡らす原因になります。
- 水タンクと本体（水そう部）に水が入ったままで保管すると、雑菌やカビが繁殖し異臭の原因になります。

パッケージ内容

梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

部　品　名	個数	部　品　名	個数
本　体	1	アロマパッド（内2枚は本体内蔵）	4
取扱説明書（保証書付き）本書	1	抗菌カートリッジ	1

別売品

下記の別売品または付属品をお買い求めの際は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

部　品　名	個数	商品単価（税別）
専用アロマパッド（4枚入）	1	400 円
抗菌カートリッジ	1	900 円

※ 上記の費用以外に、送料と代引き手数料がかかります。

仕様

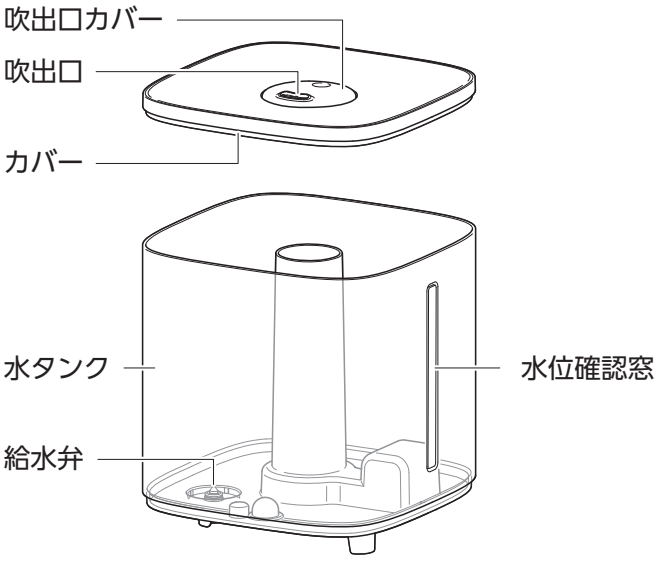
本体サイズ	幅18×奥行18×高さ28.5cm	本体重量	約1.25 kg
材質	ABS、PP	電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	120W（ヒーターオフ時：22W）	運転モード	加湿量無段階調節、 ヒーター運転
タンク容量	4L	加湿方式	超音波、超音波＋ヒーター
連続運転時間	約9時間（ミスト最大時）	最大加湿量	420 mL/h （ヒーターオフ時：310 mL/h）
適用床面積（目安）	11畳（洋室、プレハブ）、 7畳（和室、木造）	機能	吹出口位置調整、上部給水、 アロマトレイ
安全装置	温度ヒューズ、空焚き防止機能、 水位感知センサー	コード長	約1.5 m

※ 加湿量や適用床面積（目安）は、使用環境により異なります。
※ 製品は改良の為、仕様・外観など予告なく変更する場合があります。

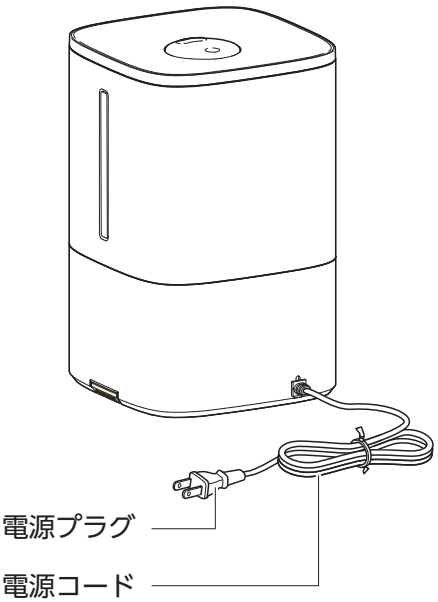
各部のなまえ

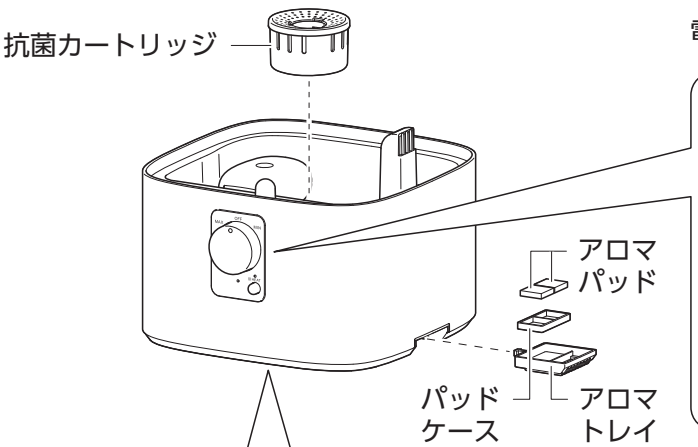
■ 本体

正面

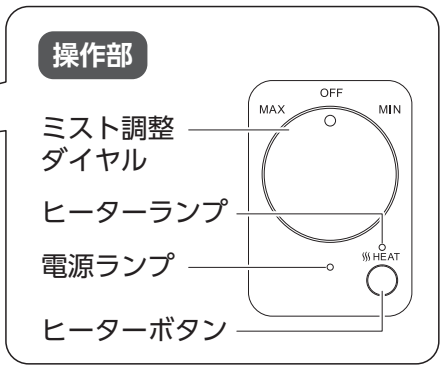


背面

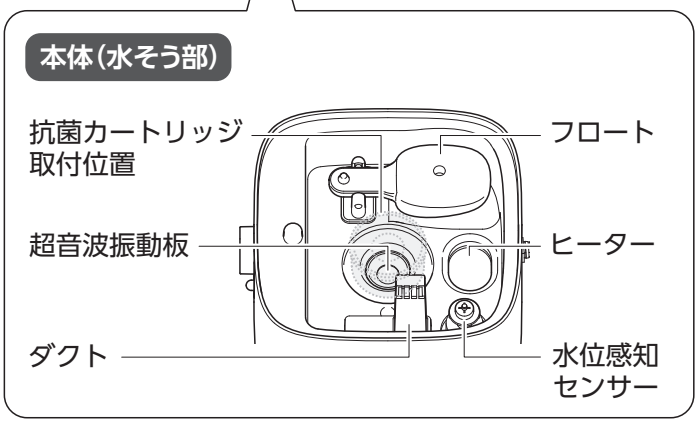




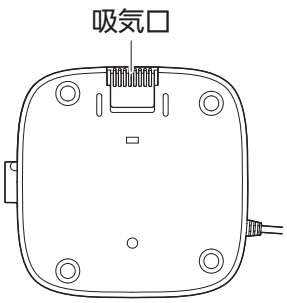
操作部



本体(水そう部)



底面



知っておいていただきたいこと

■ 加湿方式について

●**通常運転時の加湿方式　…　超音波式**
超音波振動板によって水をミスト（霧状）にして、ファンで空気中に放出して加湿します。

●**ヒーター運転時の加湿方式　…　超音波式＋ヒーター式**
本体（水そう部）の水をヒーター部で加熱して加湿量を増やします。
ヒーター部周囲、本体（水そう部）の水は高温になりますので、触らないでください。

■ 水漏れについて

●ご使用の環境によって、まれに水漏れが起こる可能性があります。
・水温0 ～ 6℃（厳冬時に注意）　・暖房器具の近くで使用

●床に水タンクを落下させた場合や衝撃を与えた場合に水タンクの接合部に小さな亀裂が入り、水漏れを起こす場合がありますので、取り扱いにはご注意ください。

■ 抗菌カートリッジについて

抗菌カートリッジの内部には、雑菌の繁殖を防ぐためのセラミックボールが入っています。
約6か月に1個を目安に、新しい抗菌カートリッジと交換してください。
週に2回以上すすぎ洗いをしてお手入れを行ってください。

■ ガスコンロの炎が赤やオレンジになる現象について

ガスコンロ付近で加湿器を使用すると、ミスト（水道水）に含まれるカルシウムや微量のアルカリ金属がガスコンロの炎と反応して、赤やオレンジになることがあります。
窓を開け、換気しながらご使用ください。

■ 本体（水そう部）の汚れについて

本製品を長く使用すると、本体（水そう部）やヒーター、超音波振動板に汚れや白い粉が付着します。
これらは水に含まれているミネラル分やカルキ、鉱物成分などが結晶として現れるものです。
加湿性能の低下や故障の原因になりますので、定期的にお手入れを行ってください。

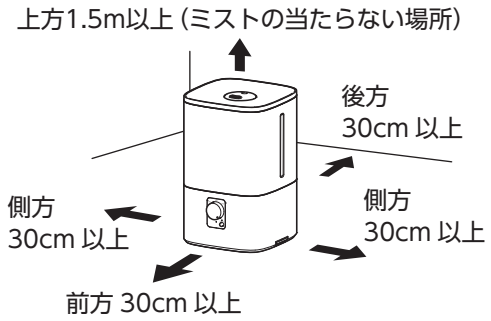
設置について

■ 設置条件

・製品の周囲は右図で示した距離を空けてください。
・斜面や毛足の長い敷物の上など、不安定な場所には設置しないでください。

■ 安全装置

異常な温度上昇を感知した場合は、温度ヒューズが作動し、回路を遮断する場合があります。
その場合は温度が下がっても運転は再開できません。



水タンクに水を入れる

⚠ 警 告

必ず守る

●水を入れる際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電の原因になります。

⚠注意

必ず守る

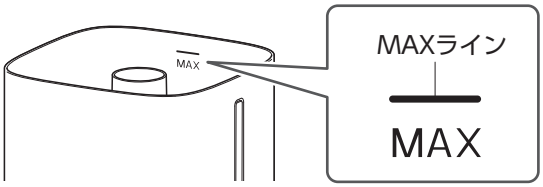
●必ず水道水を入れてください。
一般に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいためです。
●水タンクと本体（水そう部）の水は毎日新しい水道水と入れ換え、常に清潔に保ち、定期的にお手入れしてください。
お手入れをせずに使い続けると、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因になります。
体質によっては、過敏に反応し、健康を害する原因になります。

禁止

次のような水は水タンクと本体（水そう部）に入れないでください。
・浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などはカビや雑菌が繁殖しやすくなります。
・40℃以上のお湯や化学薬品、汚れた水、芳香剤、洗剤、アロマオイル、エッセンシャルオイルを入れた水などは、製品の変形、故障の原因になります。

給水について

●給水方法は、水タンクを本体に取り付けたまま給水する方法と、水タンクを取り外してから給水する方法があります。
●水タンク内にある「MAX」ラインを超えて水を入れないでください。

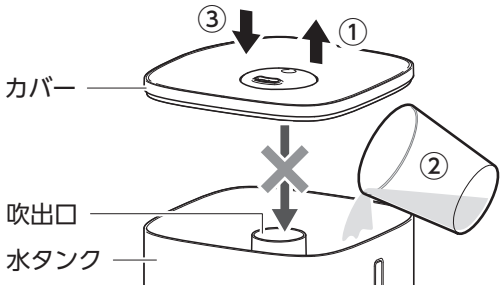


■ 水タンクに直接給水する場合

① カバーを取り外します。
② コップなどに常温の水道水を入れ、水タンクに注ぎ入れます。

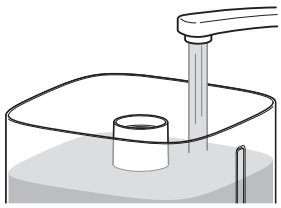
吹出口に水を入れないでください。
水漏れや故障の原因になります。

③ カバーを取り付けます。

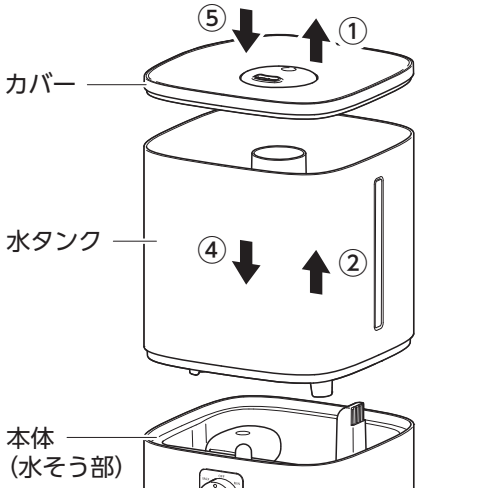


■ 水タンクを取り外して給水する場合

① カバーを取り外します。
② 水タンクを取り外します。
③ 水タンクに常温の水道水を入れます。
洗面所やお風呂場などで給水してください。



④ 水タンクを取り付けます。
⑤ カバーを取り付けます。

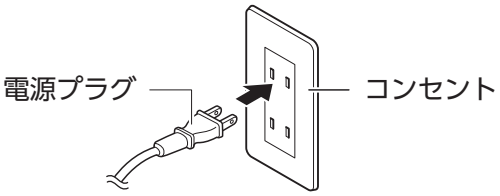


ご使用方法

運転する

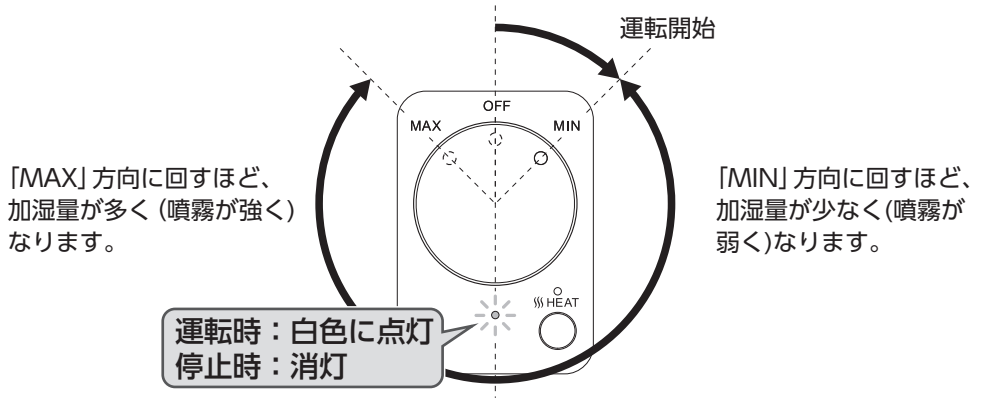
■ 運転を開始する

① 電源プラグをコンセントに差し込みます。



② ミスト調整ダイヤルを時計回りに回して「MIN」の位置になると、『電源』ランプが「白色」に点灯して吹出口からミストが出ます。

③ ミスト調整ダイヤル回してミスト量を調節します。



■ 運転を停止する

ミスト調整ダイヤルを「OFF」にあわせると、『電源』ランプが消灯して停止します。

⚠注 意

必ず守る

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、水タンクと本体（水そう部）の水を捨ててください。

ヒーター運転の停止後は、本体（水そう部）の水が冷めるまで待ってから電源プラグをコンセントから抜いて、水を捨ててください。

ヒーター運転する

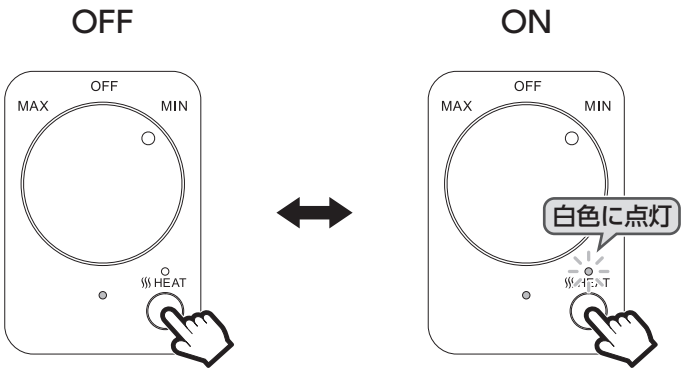
本体（水そう部）の水をヒーターで温めて加湿量を増やし、急速に湿度を上げるための機能です。
※暖房器具のように部屋の温度を温める機能ではありません。

■ ヒーター運転を開始する

運転中に『ヒーター』ボタンを押します。
『ヒーター』ランプが点灯して、ヒーター運転を開始します。

■ ヒーター運転を停止する

ヒーター運転中に『ヒーター』ボタンを押します。
『ヒーター』ランプが消灯して、ヒーター運転を停止します。

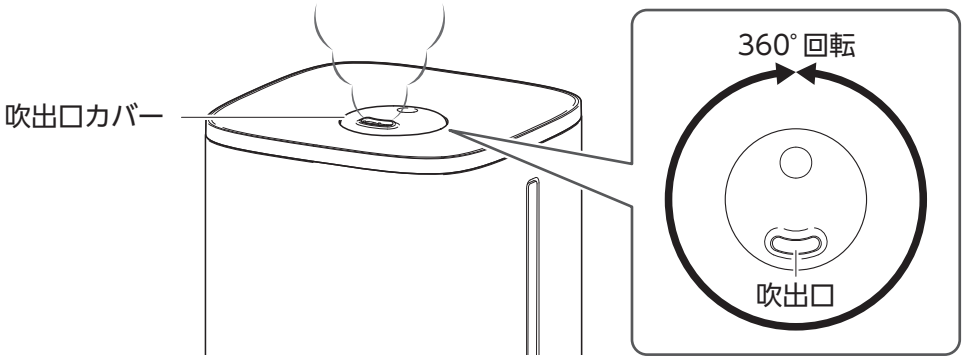


メモ　ヒーター運転の開始と停止するときに“カチッ”と内部スイッチの動作音が鳴ります。
異常や故障ではありません。

ミストの吹出方向を調節する

■ 調節のしかた

吹出口カバーを回転させてミストの吹出方向を調節します。
吹出口カバーは360°回転します。

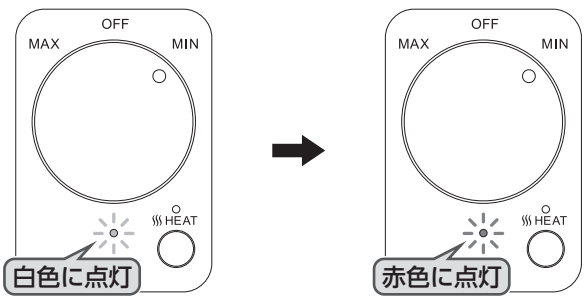


水タンクの水がなくなると

■ 給水のお知らせ

水タンクの水がなくなると、『電源』ランプが赤色に点灯し、自動で運転を停止します。
引き続きご使用になる場合は、水タンクに給水したあと約15～25秒間お待ちください。

メモ　水がなくなると『ヒーター』ランプも消灯します。



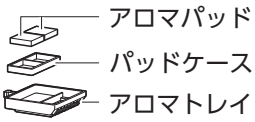
アロマオイルを使う

アロマオイルを使って加湿しながら香りを楽しむことができます。

⚠ 注 意

必ず守る

複数のアロマオイルを使う場合は、アロマオイルごとにアロマパッドのみ交換してください。
パッドケースは交換しないでご使用いただけます。

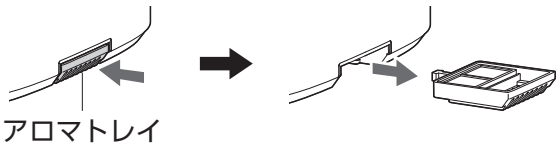


禁止

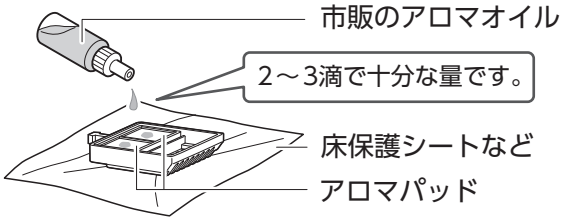
- **水タンクに直接アロマオイルを入れたり、吹出口に注いだりしないでください。**
  製品の変形や故障の原因になります。
- **本体や水タンクなどにアロマオイルを付着させないでください。**
  アロマオイルの成分により、樹脂を溶かしたり変色や変形させたりするものがあります。
  アロマオイルはこぼれないように注意してください。

■ アロマオイルを使う

① アロマトレイを取り外します。
アロマトレイを押し込むと、ロックが解除されます。



② アロマパッドにお好みのアロマオイルまたはエッセンシャルオイルを２～３滴垂らします。
- アロマトレイにアロマパッドがセットされていることを確認してください。
- 床保護シートなどの上にアロマトレイを置いて、アロマオイルを垂らしてください。



③ アロマトレイを取り付けます。
“カチッ”と音がするまでアロマトレイを押し込んでください。

お手入れと保管方法

⚠ 警告

必ず守る

- お手入れや点検、保管の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
  感電やケガの原因になります。
- お手入れや点検、保管の際は、本体が十分に冷めてから行ってください。
  やけどの原因になります。

⚠ 注意

必ず守る

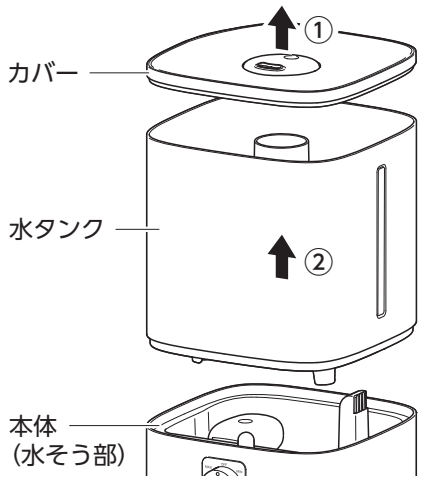
長期間使用しない場合や、お手入れ、保管の際は、水タンクと本体（水そう部）に残った水を捨ててください。

- 水タンクと本体（水そう部）に水が入ったままでお手入れをすると、水が漏れて周囲を濡らす原因になります。
- 水タンクと本体（水そう部）に水が入ったままで保管すると、雑菌やカビが繁殖し異臭の原因になります。

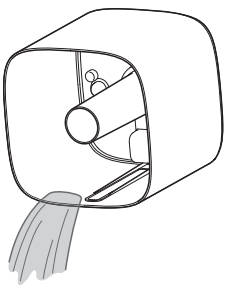
各部のお手入れは週に2回以上行ってください。

■ 水の捨てかた

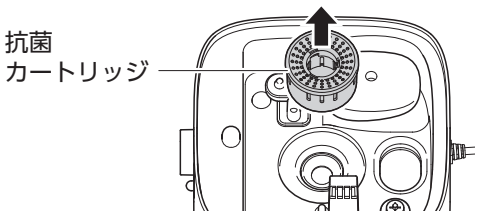
① カバーを取り外します。
② 水タンクを取り外します。



③ 水タンクに残った水を捨てます。



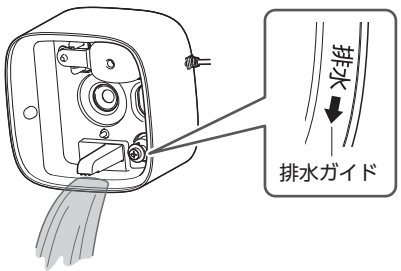
④ 抗菌カートリッジを取り外します。



⑤ 本体（水そう部）に残った水を捨てます。

注意

- 排水ガイドから水を捨ててください。
- 節電モード「OFF」の運転停止直後は、本体（水そう部）の水が冷めてから水を捨ててください。
- ダクトから本体内に水が入らないようにご注意ください。
  水漏れや故障の原因になります。



点検・修理

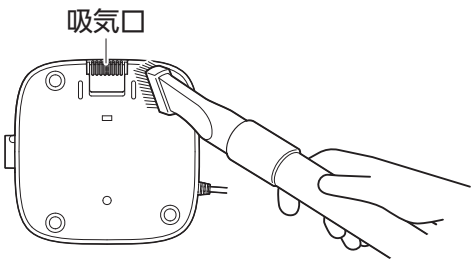
■ 本体外側のお手入れ

柔らかい布で乾拭きしてお手入れしてください。
汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかい布で汚れを拭いたあと、洗剤が残らないように固くしぼった柔らかい布で拭き取ってください。
仕上げに柔らかい布で乾拭きしてください。

- お手入れには塩素系・アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
- お手入れのあとは水分をよく拭き取り、陰干しをして十分に乾かしてください。

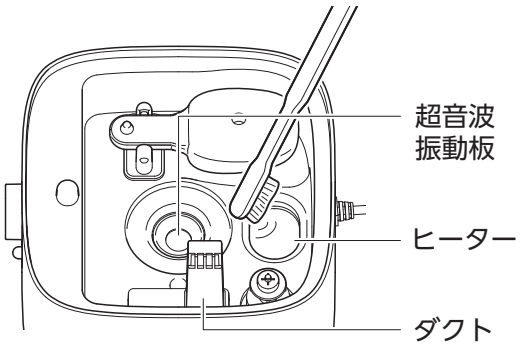
■ 吸気口のお手入れ

すき間にたまったホコリは、掃除機で吸い取ってください。



■ 本体内側のお手入れ

- 前ページの「水の捨てかた」に従って、部品を取り外し、水タンクと本体（水そう部）の水を捨てて、本体外側と同様のお手入れをしてください。
- ヒーター部周囲と超音波振動板は、歯ブラシなどの柔らかいブラシでこすって汚れを落としてください。
  - 金属製のブラシなどでこすると、傷が付き、故障の原因となりますので、使用しないでください。
  - 超音波振動板の汚れを取り除く際は、衝撃を与えないよう丁寧に取り除いてください。



注意

ヒーター運転の停止直後は、ヒーターと超音波振動板が高温になっているため、直接触れないでください。

- 汚れがひどい場合は、クエン酸水溶液（目安濃度：1 ～ 5%）を水そう部に注水し、約1時間程度おいたのち、歯ブラシなどでこすって汚れを落としてください。

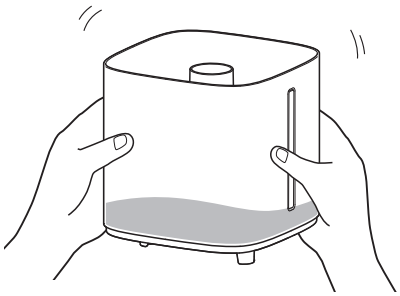
注意

- クエン酸は付属しておりません。市販品をお買い求めください。
- クエン酸水溶液の濃度が濃すぎると、本体が破損するおそれがあります。
- 金属ブラシなどの硬いものでこすらないでください。
- ダクトに水が入らないように注意してください。本体の故障や水漏れの原因になります。

■ 水タンクのお手入れ

●**外側のお手入れ**
本体の外側と同様のお手入れをしてください。

●**内側のお手入れ**
少量の水を入れて軽く振り洗いしたあと、水を捨てます。汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を使用し、洗剤が残らないよう、しっかりすすいでください。



■ 抗菌カートリッジのお手入れ

水洗いをしたあと、陰干しして十分に乾かしてください。

メモ

抗菌カートリッジは約6か月を目安に交換してください。

■ 取り外した部品を取り付ける

破損などがないことを確認し、取り外したときの逆の手順で取り付けてください。

■ 保管方法

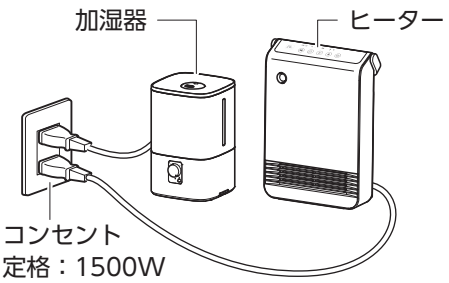
- 水タンクと本体（水そう部）の水は必ず捨ててください。
- お手入れのあとは各部の水分をよく拭き取り、陰干しをして十分に乾かしてください。
  湿ったまま保管すると、カビの発生や異臭、故障の原因となります。
- お買い上げ時の箱に入れるか、ポリ袋などで包み、直射日光を避け、湿気の少ない所に保管してください。

コンセントの点検

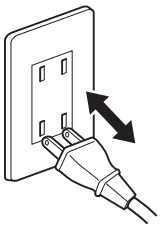
●コンセントなどの配線器具には寿命があります。
経年劣化、または誤った使いかたにより焼損や火災の原因になる場合があります。

誤った使いかたの例

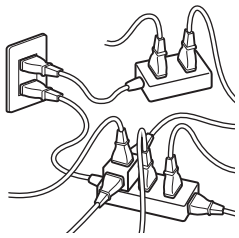
✖ 定格容量いっぱいで使用する



✖ 電源プラグを斜めに抜き差しする



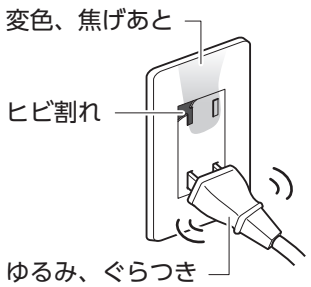
✖ タコ足配線する



●次のようなコンセントはすぐに交換をしてください。

- 電源プラグの抜き差しがゆるい。
- 電源プラグやコンセントが熱い。
- 表面が変形（ふくれ、ヒビ割れなど）している。
- 表面が変色、焦げあとがある。

そのまま使い続けると焼損、火災の原因となります。



⚠注 意

禁止

破損または曲がっている電源プラグを無理矢理コンセントに差し込まないでください。
焼損や火災、事故の原因になります。

長年ご使用のヒーターはよく点検を行ってください。

●このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードや電源プラグが破損した。
- コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 焦げ臭いにおいがする。
- その他の異常や故障がある。

このような症状の際は、事故防止のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店またはスリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目の確認をお願いします。

症　状	考えられる原因	対処方法
運転しない	●電源プラグが外れている。 ●ミスト調整ダイヤルを回していない。	●電源プラグをコンセントに接続してください。 ●ミスト調整ダイヤルを「MIN」を超えるまで時計回りに回してください。
ミストが出ない	●水タンクの水がなくなった。 ●水タンクが本体に確実に取り付けられていない。 ●給水した直後である。	●水タンクに給水してください。 ●水タンクを本体に確実に取り付けてください。 ●給水した直後は、水タンクから本体（水そう部）に水が流れるまで約15～25秒間かかります。
ミスト量が少ない	●ミスト量が「MIN」（少ない）になっている。 ●超音波振動板が汚れている。	●ミスト量が「MIN」になっている場合は、ミスト調整ダイヤルを「MAX」（多い）の方向に回してください。 ●超音波振動板に水あかなどが付着するとミストの出方が悪くなります。 超音波振動板のお手入れをしてください。
臭いがある	●本体（水そう部）と水タンクが汚れている。または水を入れ替えていない。	●「お手入れと保管方法」に従って、本体（水そう部）と水タンクをお手入れしたあと、新しい水と入れ替えてください。
湿度が上がらない	●適用床面積を超えた部屋で使用している。 ●部屋の窓やドアが開いている。	●適用床面積内でご使用ください。 ●窓やドアを閉めてお使いください。
本体が熱くなる	●ヒーター運転している。	●ヒーター運転時は、本体が少し熱くなります。（触れないほど熱くなる場合は、故障の恐れがあります。）
白い粉が付着する	●お手入れしないで使用している。	●白い粉はお使いの水道水に含まれるミネラル成分です。（人体に影響はありません。） 「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。
『電源』ランプが赤く点灯している	●水タンクの水がなくなった。	●水タンクに給水してください。

※ 上記の点検を行っても異常がある場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。
※ 当社ホームページにも「よくあるご質問」を掲載しておりますのでご覧ください。